



爽やかな風が心地よい季節となりました。新年度がスタートして1か月が経ちましたが、子供たちはいきいきと学習や運動に取り組んでいます。休み時間には、キャッチボールやサッカー、ドッジボールなど、外遊びを思いっきり楽しむ声が響き渡り、子供たちのパワーが感じられます。これからも、メリハリをつけながら、充実した学校生活を送ることができるように支援して参ります。

また、4月下旬からの家庭訪問等でも、たいへんお世話になりました。ご自宅の確認や対面による訪問をさせていただき、様々な面で理解を深められた有意義な時間となりました。子供たちの健やかな成長のために、家庭・地域・学校が手を携えていければと思っております。ご心配なことなどございましたら、いつでも学校にご相談ください。



## 交通安全指導を継続して行っています



交通安全に対する意識を高め、知識を身に付け、安全な生活を送ることができるよう、全学年で交通安全指導を行っています。

まず、3年生は、4月18日(木)にひたちなか市交通公園で、安全な歩行や自転車の乗り方などについて学びました。次に、25日(木)には、水戸警察署、水戸地区地域安全活動推進委員、水戸地区交通安全協会、大洗町生活環境課、PTA交通安全母の会、保護者ボランティアの皆様のご協力により、全学年で交通安全教室を行いました。その中で、1～3年生は、体育館で「安全な歩行と横断」についての講話と実技演習を行いました。4～6年生は、多目的室で「安全な自転車の乗り方」の講話を聞いた後、6年生が屋外で自転車の乗り方の実技演習を行いました。子供たちは、真剣に講話に耳を傾け、得た知識をもとに、実技演習につなげることができました。

翌日の朝、学校前の横断歩道で、ピタッと止まり手をしっかりと挙げ、右・左・右を確認しながら渡る子供たちの様子が見られ、学習の成果を感じました。大洗町は、県内外から多くの観光客が訪れる町です。登下校ばかりではなく、普段の生活の中で交通安全に気を付けて生活し、自分の身は自分で守ることや周りの人の命も大切に育てる態度の育成を目指して、継続して指導して参ります。ご家庭でも、以前に配付しました「安全と遊びのルール」ブック等を活用しながら、交通安全についてのご指導をどうぞよろしくお願いいたします。



## 大洗うみ・まちコミュニティスクール 第1回学校運営協議会 合同研修会



5月1日(水)、今年度第1回目の学校運営協議会が、南・北エリア合同でトヨペットマイルホール大洗にて開かれました。今年で3年目を迎えますが、コミュニティスクールの充実に向けて、この会議の進め方の確認や各エリアの委員の皆様との情報交換等を行いました。南エリアでは、南小・中学校のPTA会長をはじめ、新たな地域の方々を迎え14名でスタートしました。昨年度までの成果と課題をもとに、保護者や地域の方、メンバーの一員である茨城工業高等専門学校と連携したSTEAM教育等の教科等横断的な学習をより一層推進していきたいと考えております。そして、「郷土を愛し、新しい時代にチャレンジできる大洗っ子の育成」をテーマに掲げ、「地域とともに歩む学校づくり」に努めて参ります。